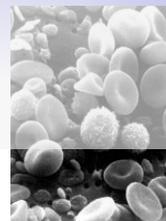


# AMED-創薬等支援技術基盤プラットフォーム 拠点間技術交流会 (アドバンス生命理学特論)

日時 平成28年11月1日 (火曜日) 13:00~14:30  
場所 名古屋大学・創薬科学研究館 2F 講義室  
入場無料・事前登録不要



招待講演

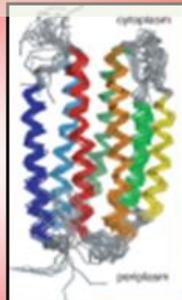
**小林 直宏 先生**

(大阪大学 蛋白質研究所)

## 「MagROによる高度に自動化されたNMR解析」

### <要約>

NMRによる生体高分子の解析技術は高度に自動化される時代であり日々進歩を続けています。かつて理化学研究所において実施されたタンパク3000プロジェクトでは5年間で約20名による研究者が1080ものタンパク質立体構造を高精度に決定することが出来ましたが、その過程ではCYANAおよびKujiraと呼ばれるNMR自動解析プログラムが貢献しました。MagROはその後継になるプログラムであり更に高度な自動化機能を搭載しています。Kujira/MagROにおける重要な部分は人間との調和した解析支援機能にあります。全くの初心者から経験者まで有効利用できる設計になっており、特に初心者の方がNMRを学ぶツールには最適です。ぜひ楽しいNMR解析を経験してみてください。



問い合わせ先  
名古屋大学大学院理学研究科附属  
構造生物学研究センター

宮ノ入 洋平 (内線6474)

[miyanoiri.youhei@h.mbox.nagoya-u.ac.jp](mailto:miyanoiri.youhei@h.mbox.nagoya-u.ac.jp)